9月1日現在の大崎市の人口 (単位：人・世帯)

地域	男	前月比	女	前月比	計	前月比	世帯数
古川	37,966	＋ 38	39,355	＋ 33	77,321	＋ 71	32,225
松山	2,822	－ 2	2,989	－ 3	5,811	－ 5	2,196
三本木	3,824	0	3,848	＋ 1	7,672	＋ 1	2,719
鹿島台	5,563	－ 7	5,931	－ 13	11,494	－ 20	4,549
岩出山	5,039	－ 9	5,211	－ 4	10,250	－ 13	4,136
鳴子温泉	2,688	－ 6	2,931	－ 4	5,619	－ 10	2,627
田尻	5,146	－ 14	5,249	－ 10	10,395	－ 24	3,615
市全体	63,048	0	65,514	0	128,562	0	52,067

問 市政情報課統計担当　☎23-5091

交通死亡事故件数

(9月15日現在・右欄は前年比)

発生件数	3 件	＋ 2
死亡者数	3 人	＋ 2

火災発生件数

(8月末日現在・右欄は前年比)

建物火災	15 件	＋ 2
林野火災	0 件	－ 3
車両火災	2 件	－ 2
その他火災	12 件	＋ 7
合計	29 件	＋ 4

今月の納税

納期限：11月2日(月)

※市から送付する納付書や口座振替を利用している人の納期限です。口座振替を利用している人は、記帳にて残高と振替結果を確認してください。

問 納税課収納担当　☎23-5148

空間放射線量の測定結果

(単位：マイクロシーベルト/h)

9月17日測定	地表面から1m	地表面から0.5m
市役所第2駐車場	0.06	0.06
松山総合支所	0.04	0.04
三本木総合支所	0.04	0.04
鹿島台総合支所	0.05	0.04
岩出山総合支所	0.05	0.04
鳴子総合支所	0.05	0.05
田尻総合支所	0.04	0.03

問 防災安全課消防担当・交通防犯担当　☎23-5144

□ 軽自動車税	—
□ 固定資産税・都市計画税	—
☑ 市県民税	第3期
☑ 国民健康保険税	第4期
☑ 介護保険料	第4期
☑ 後期高齢者医療保険料	第4期

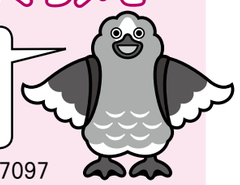
10月号の主な内容

❹ 大崎市三本木に新たなパークゴルフ場が完成
❻ 「国勢調査」開始から100年 5年に1度の最も重要な統計調査です
❽ 令和3年4月1日から入所・入園する児童を募集します
⓫ 市職員の人数・給与などの状況
⓬ 市政トピックス　9月の主な出来事
⓭ 地域発！お・ら・ほ・の・ま・ち
⓮ オオサキプレイガイド
⓰ 今月のお知らせ 大崎市災害廃棄物処理計画（中間案）に対する皆さんからの意見を募集します ほか
㉖ 子育て支援情報
㉗ 育児相談・乳幼児健診
㉘ 休日当番医　ほか

パク崎さんの観光ひとくちメモ

その51

三本木パークゴルフ場が いよいよオープン！



問 観光交流課 ☎23-7097

待ちに待った「三本木パークゴルフ場」が、10月4日いよいよオープン！

初心者から上級者まで楽しめるコースが6種類あって、全部で54ホールもあるんだ。手ぶらでもプレイできるように道具がレンタルできて、クラブハウス内には食堂もあるんだって。

さらに、パークゴルフ場の敷地内には「ふわふわドーム」という新しい遊具もあるから、楽しめるよ！

パークゴルフは、子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツで、家族や仲間と一緒にリフレッシュできるよね。これからのスポーツの秋にはピッタリだよね！

ボクはパークゴルフが得意だよ。田尻地域にある「加護坊パークゴルフ場」では、パー（ホールごとの標準打数）を出したことがあるんだよ。すごいでしょ！

もし、パークゴルフ場でボクを見かけたら、対決してみる？ 負けないよ！

今月の表紙

「鬼首高原大根」は、鬼首の大自然の中で育つ、フルーティで甘く、みずみずしい果物のような野菜です。

鳴子温泉地域鬼首地区で髙橋農園を営む髙橋純哉さんが、今が旬の「鬼首高原大根」を収穫しています。収穫期は、8月中旬から10月末までで、標高が高く冷涼な鬼首高原の気候だからこそおいしく育ちます。

先代から40年試行錯誤を重ね、こだわりの有機肥料で素直に育てたという「鬼首高原大根」は、野菜の優しい甘さに果物のようにジューシーです。また、きちんと保存すれば、驚くほど日持ちします。

最近では、県が開催している宮城県農林産物品評会において、平成29年度、30年度と2年連続で一等を受賞していることからも、品質の良さがうかがえます。

しんとろの湯、メルカド四季彩館の店頭のほかに、ネット販売でも購入することができます。

これからの季節の旬の味を、堪能してみてはいかがでしょうか。

オオサキワンダーミュージアム

人と大自然の青空博物館

vol.6

大崎地域世界農業遺産推進協議会のフェイスブックページができました

問 世界農業遺産推進課自然共生推進担当 ☎23-2281

大崎地域世界農業遺産推進協議会では、屋根の無い博物館「フィールドミュージアム」構想のもと、世界農業遺産「大崎耕土」の地域資源の見える化の取り組みを行っており、その一環として、大崎地域世界農業遺産推進協議会のフェイスブックページを作成しました。

フェイスブックページでは、大崎地域1市4町で取り組んでいる世界農業遺産「大崎耕土」に関する活動の最新情報や、商品造成などの情報発信を行っています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、当地域への来訪が難しい時期だからこそ、大崎地域に行きたくなるような、大崎地域ならではの魅力を発信しています。

大崎地域世界農業遺産推進協議会のフェイスブックページをご覧になり、地域の誇れる宝を再認識してみませんか。

フェイスブックページは、下記のURLまたはQRコードからご覧ください。

▶ URL https://www.facebook.com/osakikoudo.giahs/

▶ QRコード

◀大崎地域世界農業遺産推進協議会フェイスブックページ

◀普及啓発活動や魅力的な地域資源などを紹介

大崎耕土ウェブサイト
OSAKI KOUDO Website

市長コラム 天地人

流域治水対策

日本は、世界有数の「災害大国」といわれます。

その中でも、台風、豪雨災害のあり得ない現象が多発化しています。

台風は、年平均25・6回発生し、日本への接近数は11・4回、上陸数は2・7回。西日本に上陸が定番でしたが、近年は、東北や北海道に直接上陸するコースを辿るケースも増えております。勢力も「過去最強クラス」と、激甚化しております。もはや台風、豪雨災害を免れる安全地帯は皆無と言えるほどです。

当地方でも、災害史に残る昭和61年の8・5洪水、平成27年9月の関東・東北豪雨、そして昨年の令和元年東日本台風で甚大な被害を被りました。

度重なる甚大な被害を受けて、国の審議会では、「気象変動を踏まえた水害対策のあり方～あらゆる関係者が流域全体で行う持続可能な『流域治水』への転換～」をとりまとめ、大臣に答申しました。

急峻な山地から一気に水が溢れだし、なだらかで流下力の低い平地「大崎耕土」は、豪雨災害リスクが高い地形です。

先人の水害との闘いから生み出された「巧みな水管理システム」は、世界農業遺産の認定資源でもあります。

地域を挙げて、水害との闘いを続けてきた大崎民族の次なる闘いは、流域治水の先進モデルをつくることです。この度、水田の貯留機能を生かす「田んぼダム」の実証実験と、流域治水官民協議の「水害に強いまちづくり・専門家会議」をスタートしました。地域でのワークショップも計画しております。

ここ大崎耕土から、水害に強いまちづくりの抜本的施策と実践を、全国に発信してまいります。

大崎市長 伊藤康志